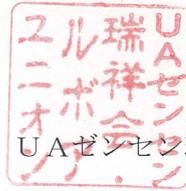


2022年10月21日

社会福祉法人瑞祥会  
社会福祉法人ルボア  
理事長 櫻村 英一郎 様



UAゼンゼン瑞祥会・ルボアユニオン  
委員長 船川 健吾



「コロナウィルス感染症対策チェック表（7訂版）」に対する意見書

記

N95 マスクとフェースシールドの着用について、以下の問題点がありますのでチェック表の改定を求めます。

1. 入浴介助などは、N95 マスクフェースシールドを着用して業務にあたることは現実的ではない
2. 外出する業務がある職員も、フェースシールドをしていることで好奇の目にさらされる
3. 職員間および利用者から、偏見や差別が生じる可能性がある
4. この規定によって、1週間休んだり、県外や国外に行く場合に施設長へ報告しない職員がさらに増える

職員に感染対策を指示する目的は、「罹患した職員が職場内に持ち込むことで利用者や職員が感染するのを防止すること」であると考えます。しかしながら今回の“改訂”版には上記を始めとする多くの問題があります。

「チェック表の改定を求めます」としましたが、今後は、改定にあたっては医療専門職および弊社との協議を経るよう求めます。

なお、お聞き入れていただけるかどうか、またその理由についての回答を書面でお願いいたします。

今夜の団体交渉でも口頭でお尋ねしますが、今回の改定の発案者はどなたで、決定する場にいたのはどなたでしょうか？こちらも併せてお答えいただきますようお願いいたします。

以上